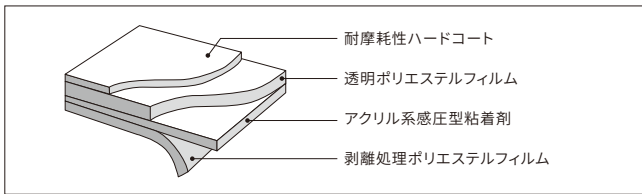


製品の基本構造について



※製品により上記構造は異なります。

プラスチック基材（ポリカーボネート板、アクリル板など）への施工について

原則として、3M™ スコッチテント™ ウィンドウフィルム及び3M™ ファサラ™ ガラスフィルムはガラス以外には施工できません。

プラスチック基材に施工可能なプラスチック基材専用製品

プラスチック基材（ポリカーボネート板、アクリル板など）への施工が可能な「プラスチック基材専用製品」は下記の製品です。

SH2FGIM-P / SH2CL-P / SH2EMOS-P

- ▲接着力が強く剥離できないので、フィルムの貼り替えが必要なガラスなどへは施工できません。
- ▲内貼り専用の製品です。日射があたる外壁部材への使用はおすすめしません。

3M™ スコッチテント™ ウィンドウフィルム及び3M™ ファサラ™ ガラスフィルムをプラスチック基材に施工する方法

3M™ スコッチテント™ ウィンドウフィルムや3M™ ファサラ™ ガラスフィルムをSH2CL-Pに重ね貼すれば、プラスチック基材（ポリカーボネート板・アクリル板など）に施工できます。



型板・すりガラス用フィルムの飛散防止性能について

DC000 / DC001 / DC002 を型板ガラス・すりガラスに貼付した際の飛散防止性能については、社内試験で確認しております。

- 試験条件：JIS A 5759：2016に準じた層間変位試験及びショットバッグ試験
- ガラス：霞（4mm） ● 貼付フィルム：DC000 / DC001 / DC002
- 試験結果：層間変位試験（飛散防止率95%以上）、ショットバッグ試験（厚さ5mm換算時の最大破片重量55g以下、破片10個総重量80g以下）

虹彩現象

3M™ スコッチテント™ ウィンドウフィルム及び3M™ ファサラ™ ガラスフィルムは、基材・粘着剤・耐摩耗性ハードコート層などの薄膜が積層されているために光の干渉が起こります。このため室内蛍光灯の反射光や太陽の反射光が映り込む加減によってはフィルム表面に虹模様が見えることがありますので、あらかじめご了承ください。

※虹彩現象を起こしにくくした製品を貼った場合でも、屋外から見た際に虹模様が見えることがありますのでご了承ください。

経年劣化後の剥離について

3M™ スコッチテント™ ウィンドウフィルム及び3M™ ファサラ™ ガラスフィルムは、貼ってから年月が経過してもフィルムをはがせます。

※製品によっては、使用環境により粘着剤がガラス面に残る場合がありますのでご了承ください。
※下記品番は剥離ができません。

SH2FGIM-P / SH2EMOS-P / SH2CL-P

耐摩耗性ハードコート（ARコート）

耐摩耗性ハードコート（ARコート）は、清掃などによるフィルム表面の経年的な傷つきを抑制するので、長年にわたって美しいフィルム外観が保てます。

電磁シールドについて

金属膜を使用している一部の製品では、GPSやスマートフォンなどの電波の透過を阻害する効果がありますので、ご注意ください。

防火認定（国土交通大臣認定不燃材料）

下記に該当する建材に3M™ スコッチテント™ ウィンドウフィルム及び3M™ ファサラ™ ガラスフィルムをご使用される際に「防火認定（国土交通大臣認定不燃材料）」が必要になる場合があります。（）内は関連法令になります。

- トップライト（建築基準法施行令109条の3など）
- 排煙窓（建築基準法施行令126条の2など）
- 防煙垂れ壁（建築基準法施行令126条の2など）

※地域ごとに要求が異なる場合がございますので、詳細は地域の消防署と建築主事にお問い合わせください。また、この見本帳に掲載している製品のうち、「防火認定（国土交通大臣認定不燃材料）」を取得している製品とその番号は巻末の製品情報一覧の通りです。上記内容は認定取得状況によって変更または追記となる可能性があります。データは2017年11月時点のものです。最新の内容は当社Webサイトをご覧ください。

揮発性有機物質（ホルムアルデヒド）について

3M™ スコッチテント™ ウィンドウフィルム及び3M™ ファサラ™ ガラスフィルムは、「国土交通省ホルムアルデヒド発散建築材料」の告示対象外であるため、使用面積の制限を受けずに施工可能です。

親水性フィルム SH2CLHF について

- 施工時のご注意
常時結露が発生する場所で使用する場合は、耐水プライマー（3M™ 耐水プライマー XB 5873）を貼付するガラス全面に塗布してからフィルムを施工してください。
- 曇り低減に関するご注意
曇り始めや、小さな水滴が付く曇りに対しては効果がありません。近くで見ると像が歪んで見えることがあります。
- 使用場所のご注意
水の膜ができることによって、より効果が高まります。したがって、乾燥しやすい箇所（外気が入りやすい環境下や換気の良い環境下）では水の膜ができず、使用期間が短くなります。外貼りは、直接日射が当たることによる劣化と乾燥によって水の膜ができないため、ご利用頂けません。特に、プール、温泉など、屋内から半屋外や屋外につながる箇所へは使用しないでください。
- メンテナンスに関するご注意
石けんの泡等の汚れをフィルム表面上に残さないよう、使用後にシャワー等で洗い流してください。水をかけてフィルム表面に水滴が残るようになったら、石けんや脂汚れ等が付いている証拠です。直ちに中性洗剤を付けた柔らかいスポンジで汚れを落としてください。

外貼り使用へのご注意

3M™ スコッチテント™ ウィンドウフィルムには、内貼り専用（室内側施工）、外貼り兼用（屋外側施工）があります。 ※内貼り専用製品は外貼りできません。

▲ 以下の場合には外貼り兼用フィルムをご検討ください。

- フィルムを屋外で使用する場合は、必ず外貼り兼用を使用してください。屋外は屋内と異なり太陽光（紫外線）や風雨（湿気）、高温など苛酷な環境に晒されるので室内用のフィルムよりも製品寿命は短くなります。
- 外開きの排煙窓のような、日射が直接フィルム表面に当たる場合では、室内側であっても外貼り兼用フィルムをおすすめします。

遮光用途でのフィルム使用について

以下の品番は使用環境の光量によって部分的に光漏れが生じる場合がありますので、暗室等の遮光用途での使用は推奨いたしません。

NV15 / NV25 / NV35 / フロストブルー / フロストグレー / フロストブルゾンズ / フロストシルバー1 / フロストブラック / イルミナブラック / オペークブラック / シルバー1